○温室効果がス球出所減報告書一覧 (静岡県地防温原化防止条例施行規則第3条第3号に該当する事業者) 選整効果及接出業 基準効果及接出業 日禄健 表年収款 基準所名 日禄俊之 (旧年度) (旧年度) (原年度) (原年度) (原本度) 原単位排出量 日標設定 基準年度比 (目標) 年度 区分 温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置 年度 区分 年1回の乗務員教育を実施してエコドライブを指導(コロナ通により回数 豆箱根バス株式会社 2.810 2.295 2.810 3-4 運輸 エコドライブの推進 二酸化炭素二酸化炭素 3-4 連輪 低燃費車の導入等 貸切車両のみ導入 14.333 80.0% 11,753 月ごとに燃養実績を算出し、情報共有することでエコドライブの啓蒙を 州鉄道株式会社 推進体制の整備 運輸 自動車ごとに走行キロ、燃料使用料を記録し、燃費管理および分析を 2-4 運輸 エネルギーデータ管理 運輸 低燃費車の導入等 令和3年度はアイドリングストップ装置装着車を導入しなかった。 車種別・営業所別に燃費管理を行い、目標値を定めエコドライブの推進 に取り組んだ。 2-4 連輪 エコドライブの推進 輸送の効率化 輸送回数の減少に応じた減車などの車両運用を行った。 事業所周辺において植樹等級化活動を行い、 環境保全を図ること。 州トラック株式会社 9,595 97.0% 14,473 低燃費車の導入等 2-4 二酸化炭素の吸収源対策 合和3年11月デジタル式運行記録計のモデルを統一し、エコドライブをさ らに推進 Cコドライブの推進 送の効率化 共同配送の実施・拡大および車両の大型化による台数軽減 鉄タクシー株式会社 4,809 97.5% 2,941 59.6% 97.5% 82.9% 2-4 運輸 低燃費車の導入等 122年度新たにLPGハイブリッド車両を5辆導入した。 2-4 連輸 食送の効率化 コロナ視の需要滅に応じて、125輌の使用を停止した。 コトライブの具体的実施方法の掲示、デジタルタコグラフの確認による、急加速・急発達の状況確認及び指導。特機中のアイトリングストップ の推奨指導 2-4 運輸 エコドライブの推進 3.565 3,449 96.7% 3,112 87.3% ★ 97.7% 92.3% 2-4 運輸 物レックス株式会社 エネルギーデータ管理・運輸 自動車ごとの走行距離、燃料消費量、積載状況のデータを集計した。 2-4 連輸 低燃券車の進入等 代替する場合、ポスト新長期の車両を選択し導入するようにした。 2-4 運輸 Cコドライブの推進 従業員が携帯する安全手帳にエコドライブのベージを設けて推進した 2-4 運輸 経油を使用する全車両にデジタコを導入し、安全日報を確認できるよう エコドライブの推進 温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の 客屋での名エネルギーとなる行動を呼びかけ、 背影につなけること。 一ラ物流株式会社 4,481 98.6% 4,324 2-4 運輸 2-4 地域や社員の家庭への普及啓発 3-4 ふじのくにCOOLチャレンジ エアコン温度を夏期 28°C、冬期20°Cの実施、こまめな消灯及びノーネク タイや暖房時の重ね着の助行 4,420 自動車の適正な維持管理 日常点検の成果発表であるドライバーズコンテストの実施 2-4 連輸 低燃費車の導入等 代替計画作成時に低公害車の導入を計画し、年に数台導入を検討。 デジタコを用いた運転採点を行い、点数結果をもとに指導を継続して 行っている。 2-4 運輸 Cコドライブの推進 2-4 連輸 輸送の効率化 時間に余裕のある運行計画にし、減速走行の促進を行った。 川急便株式会社 6,188 低燃費車の導入等 fたにハイブリッド車1台を県内に配置しました。 97.0% コドライブの推進 コドライブフヶ条を実践し急加速・急発進等の抑制に努めました。 動車の使用管理 独自車両管理システムにて車両を管理しております。 日常点検マニュアルに基づき点検を実施し、燃費に影響のあるタイヤ 空気圧などドライバーに理解させ実施しました。 自動車の適正な維持管理 3ヶ月点検または、車検時にエアクリーナー交換を実施。また走行距離に応じてエンジオイル等の交換を行い、良好な整備状態を維持した。 4.665 式会社サンワネッツ 自動車の適正な維持管理 2-4 地域や社員の家庭への普及啓発 色域での清掃活動を実施すること。 毎週5S活動の日を決め、事業所間辺の道路等の清掃を行った。 2-4 環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISOISO14001の認証を継続できた 個人毎にデジタルタコグラフの急発達・急加速の結果を確認し、急発 達・急加速を行っていた場合は、指導を行った。 使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の 再活用により廃棄量の削減を図ること。 2-4 運輸 2-4 エネルギー起源以外の削減取組 Cコドライブの推進 温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の 普及を行うこと。 2-4 連輪 Cコドライブの推進 個人毎にデジタルタコグラフの燃料使用量を確認し、管理を行った。 2-4 排出低減技術等の開発・普及 太陽光発電を新たに本社及び整備工場の屋根に 増設した。 2-4 連輸 輸送の効率化 運行前の点呼にて、運行指示書を渡し、適正なルートを指示した。 必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃 棄量の削減を図ること。 回纸運輸株式会社 7.762 97.9% 8,548 エネルギーデータ管理 運輸 毎月報告・集計・整備を実施 2-4 エネルギー起源以外の削減取組 ーザーブリンターとインクジェットプリンターのコスト削減に繋がる印刷 計画がなかった 使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の 裏紙をプリンターの横に必ず置くことを事務所内で徹底し、裏紙使用を推進。 2-4 連輪 自動車の使用管理 適宜見直・管理を実施 2-4 エネルギー起源以外の削減取組 自動車の適正な維持管理 運行前点検の実施徹底と定期点検・整備実施 2-4 連輸 低燃費車の導入等 +面的な導入計画を作成することはできた。 毎日の運転指示事項にエコドライブを指示。定期的に安全運転教育を 単編 Cコドライブの推進 倉送の効率化 運行前のルート選定・指示を徹底 Bり荷の確保の徹底と運行前のルート選定・指示を徹底 自動車ごとの燃料消費量と月間走行距離を管理。 月ごとの燃費消費率をグラフ化し燃費を把握。 ずてつジャストライン株式会社 15,760 96.0% 13,717 ネルギーデータ管理 運輸 定期点検ごとの適正なタイヤ空気圧調整。 定期点核ごとのエア・クリーナーの清掃及び適正な時期での交換。 エンジン・オイルの適正な時期での交換。 2-4 運輸 自動車の適正な維持管理 中期経営計画に基づきアイドリング・ストップ装置付きの最新車両を導 E燃費車の導入等 エコドライブ強化月間を年2回実施し重点取り組み項目としての啓蒙活 2-4 連輪 Cコドライブの推進 エコドライブ普及連絡会策定のふんわりアクセル「eスタート」等のエコド ライブ方法を点呼時に運転士へ周知および教育。 2-4 連輸 Cコドライブの推進 1,444 定期点検毎のタイヤ空気圧調整。エンジンオイル交換、エアクリーナの 1,842 97.0% 76.0% * 97.0% 2-4 運輸 鉄タクシー株式会社 1.899 100.1% 自動車の適正な維持管理 2-4 連輸 エネルギーデータ管理 運輸 毎月の燃費計算。結果の社内周知。

〇温室効果が又被出解減報告書一覧 (特国風地性温暖化防止後間総行規制等3条第3号に該当する事業者) 温室効果が支援主要 事業所名 (指揮) (R4年度) (R4年度) (原第) (原第) 原単位排出量 日標設定 基準年度比 (日標) 年度 区分 年度 区分 温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置 年度 事業 速速送株式会社 5.471 97.1% 5,354 97.1% 102.4% 2-4 運輸 エネルギーデータ管理 運輸 デジタコデータや燃料消費データーの月別管理 2-4 連輪 低燃費車の導入等 効率配車による運行実施 低燃費車の導入 エコドライブの推進 デジタコデータに基づく運転者への教育 2-4 連輪 輸送の効率化 各種運行ルートの確立 急発進及び急加速をしないなど環境に配慮した運転であるエコドライブ を推進 7,082 西濃運輸株式会社 100.0% エコドライブの推進 エコドライブを推進するための責任者の設置やマニュアルの作成などに より、エコドライブ推進体制を整備 2-4 連輸 エコドライブの推進 Cコドライブの推進 エコドライブの具体的な実践方法について運転者への周知及び教育を 低燃費車の導入等 日常の点検・整備に関するマニュアルの作成や従業員の教育等を通 じ、車両の適正な維持管理を行う 自動車の適正な維持管理 日常の点検・整備については、定期的にタイヤ空気圧の適正化を行 い、良好な整備状態を維持 自動車の適正な維持管理 95.1% 1,286 2-3 運輸 イノースーパーエクスプレス株式会社 1,286 Cコドライブの推進 アイドリングストップ 2-3 運輸 エコドライブの推進 ドライブレコーダーを視聴して指導する 各事業所の整備管理者が定期的に研修等を受けた上で、乗務員への 指題を行っている。 2-4 運輸 2,485 2,448 98.5% 2,300 92.6% 一貨物株式会社 自動車の適正な維持管理 各項目に基準期間・走行距離を設け、連守されているかを整備管理者 及び担当部が確認している。 2-4 連輸 自動車の適正な維持管理 2-4 連輸 低燃費車の導入等 毎年、低公害車の導入計画を立て実施している。 2-4 運輸 エコドライブの推進 年4回(6・9・12・3月)エコドライブ運動を実施し、推進している。 2-4 運輸 上記キャンペーン時の指導及び、不定期に燃費計を使用した訓練等を 行っている。 エコドライブの推進 2-4 連輸 輸送の効率化 同業他社との共同配送を進めている。 和運輸倉庫株式会社 5,440 97.0% 5,623 2-4 運輸 自動車の適正な維持管理 リーン経営認証 2-4 運輸 低燃費車の導入等 医燃費車両の導入 2-4 運輸 エコドライブの推進 点呼時等定期的な乗務員への啓もう活動 ドライバー研修や新入社員教育時にエコドライブの教育を実施し、その 結果を社内表彰制度で成績優秀者を表彰した。 と運輸株式会社 98.2% 4,898 2-4 連輸 エコドライブの推進 デジタル式連行記録計の結果をもとに管理者がドライバーの運転状況 の確認をし、指導した。 コドライブの推進 車両管理担当者が計画をし、それに合わせて導入および廃車を行っ 低燃費車の導入等 オペレーション支援システムにより、自動車の走行距離、燃費、稼働率 等を毎月データ管理をした。 2-4 運輸 本通道株式会社 静岡支店 2,922 Cネルギーデータ管理_運輸 低燃費車の導入等 低燃費車の導入を計画した。 2-4 連輸 エコドライブの推進 安全運転研修で、エコドライブの実践方法を運転者へ指導した。 業務後点呼時にデジタル式運行記録計より、運転者へエコドライブについて指導した。 2-4 連輸 エコドライブの推進 95.2% 4,602 ・空荷での運行を減らす・省エネ車両への変更 5.040 4,800 91.3% 東式会社ハマキョウレックス 2-4 運輸 自動車の使用管理 名棚包輸送株式会社 5.299 5.140 97.0% 5,842 2-4 連輸 推進体制の整備。運輸 リーン経営の推進 2-4 連輪 エネルギーデータ管理 運輸 デジタコの運行実績を基に経済運転の再教育と徹底 エコドライブの推進 運転者向けのエコドライブ研修会を年度内で3回実施 2-4 連輸 輸送の効率化 配車担当への教育とデジタル広域無線の導入及び活用 山通道株式会社 92.0% 6,196 低燃費車の導入等 経年車両28台を廃車し、低燃費車を25台導入。 エコドライブ普及連絡会よりエコドライブ10のススメを抜粋したものをドラ イバーに配布。 エコドライブの推進 毎月、各車両ごとの燃料使用量を算出し、燃費の悪い車両を抽出。該 当車両のドライバーに責任者より指導を行う。 エネルギーデータ管理」運輸 自動車の適正な維持管理 日常点検のほか、大型車両一斉点検を実施。 2-4 連輸 推進体制の整備。運輸 エネルギー管理企画推進者を設置。CSR推進室より管理標準を配布。 4,637 5,000 107.8% 2,977 64.2% * 98.1% 101.1% 2-4 連輸 士急シティバス株式会社 エコドライブの推進 2-4 運輸 低燃費車の導入等 電気バス導入

○温室効果ガス排出削減報告書一覧	(静岡県地球温暖化防 温室効果ガス排出量	上条例施行划	限別第3条第3号に該	当する事:	業者)	排出量		基本	(計事			特色取組			県事業参			その他の温暖化対策	
事業所名	目標設定 基準値 (R1年度)	日標値 (R4年度)	基準年度比 実績 (日標) (R4年度	基準年 (実施	日禄郎	定 基準年	変比 基準年 (実施	(数) 年	度区分	×===	温室効果ガスの挟出の抑制を図るために実施した措置	年度 区分	メニュー 温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施し	した措置	年度		参画した内容	削減合計 調整後の温	4基準年度比
松浦福包輸送株式会社	★ 4,121	3,976	96.5% 3,6	58 8	8.8%				2-4 連輸	自動車の適正な維持管理	日常の点検・整備の徹底	2-4 エネルギー起源以外の削減取組	その他						
									2-4 連輸	低燃費車の導入等	電動フォークリフトの 導入								
									2-4 連輸	輸送の効率化	荷物の空きがないように効率的なルート検討								
描山遠遷株式会社	★ 4,694	4,684	99.8% 4,8	10	3.6%				2 連輸	推進体制の整備、運輸	毎年行われる社内研修において温室効果ガスの抑制に関する資料を 掲示する場を作り周如徹底に努めた。								
									3 連輸	推進体制の整備・運輸	毎月行われる管理者を集めた会議にて研修し、模展開させた。								
									4 連輸	エネルギーデータ管理 運輸	走行距離、燃料消費量の集計は出来ているが、積載状況、輸送経路に ついては把握しきれていない。								
計与フク運送株式会社	4,032	4,022	99.8% 3,9	89 9	8.9% *	9	8.8% 10	01.7%	2-4 連輸	推進体制の整備、運輸	2ヶ月に一度研修報告を実施	2-4 二酸化炭素の吸収源対策	その他 1日・15日には会社周囲にアイドリングストップ	関連の旗を立てる	2-	4 緑の募金	緑の募金への寄付		
									2-4 連輸	エネルギーデータ管理 運輸	毎月各車両・各部署単位で燃費を掲示する。年間の燃費も掲示・積載 重量を自事前チェック	2-4 地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。 トラック協会主催で決められた地域の清掃を実施	拖	2-4	ふじのくに森の町内会	間伐に寄与する紙の購入		
									2-4 連輪	自動車の適正な維持管理	ドライバー全員に事業用のトラックドライバー研修テキストを配り、数人 単位で講習をする。	2-4 エネルギー起源以外の削減取組	必要表面の調整・ペーパーレス化等により、廃業量の削減を図ること。	低使用削減の掲示をする 。					
									2-4 連輸	自動車の適正な維持管理	日常の定期点検は日報の指示通りに行い、時月1~2度整備士が立ち 会う	2-4 エネルギー起源以外の削減取組	業局用冷凍空間機器の支援的な点検等、適切 消燥の際、担当者の順番を決め適守する。温度操作パネル付近に温度設定の比較的大きいポスターを貼る。 に冷煤漏えい防止措置を図ること。						
									2-4 連輸	低燃費車の導入等	燃養基準達成車の中でも最上級車を購入								
									2-4 連輪	エコドライブの推進	朝礼で運行管理者がエコドライブ関係のことを定期的に話す。								
									2-4 連輸	輸送の効率化	配送車両は通行経路が決められてりGPSで所在地が分かるようになっている								
									2-4 連輸	輸送の効率化	コンピュータ管理を進める。								
ヤマト連輸株式会社 静岡主管支店	310,295	310,000	97.6% 557,0	103 17	9.5% *	9	9.7% 459	59.3%	2 連輪	自動車の適正な維持管理	点検・整備時にタイヤの空気圧の確認の実施。エアクリーンナーの清掃 交換、エンジンオイルの交換を行った								
									2 連輪	エコドライブの推進	急発進、急加速をしないように注意喚起した。								